



フリー工業株式会社

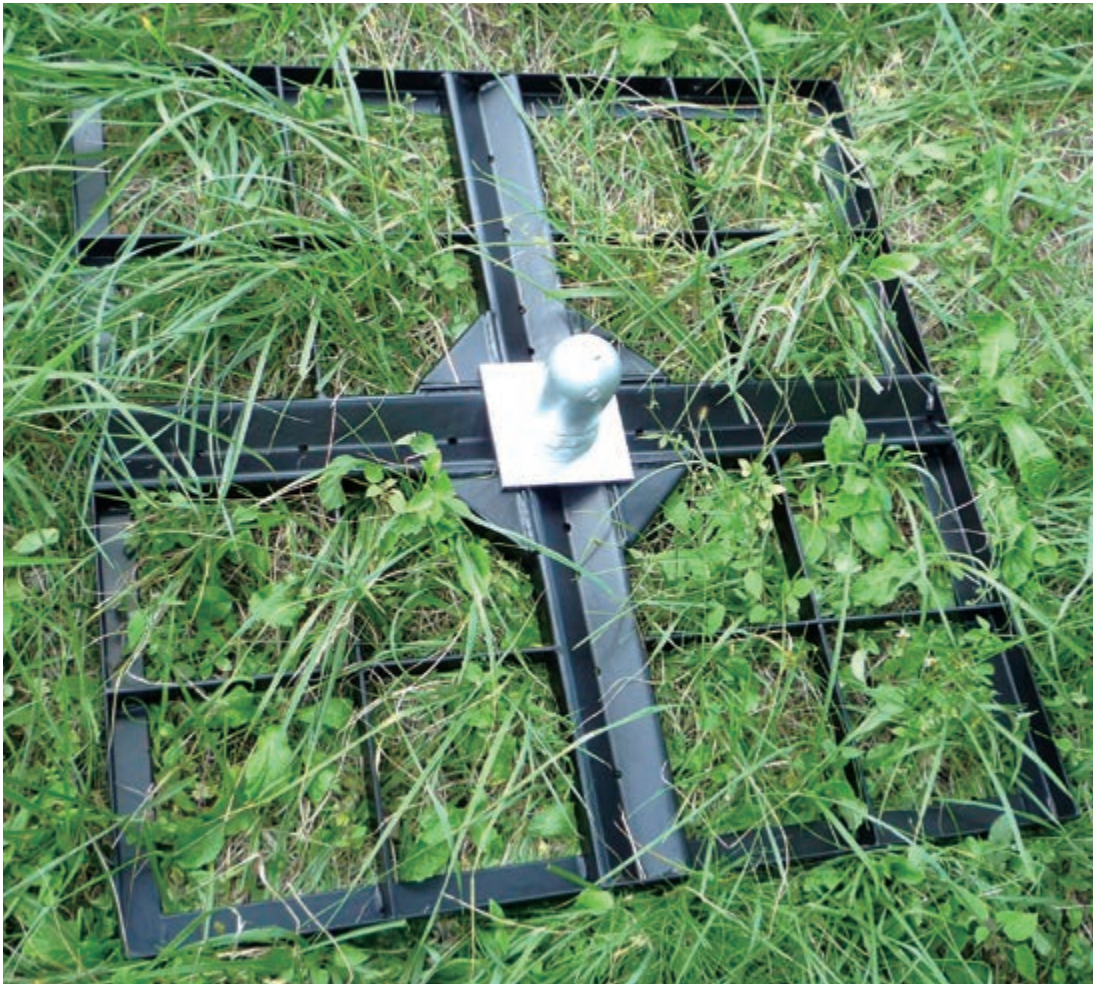
全面緑化可能

DEN

田パネル

NETIS 登録番号 (KT-070060-V)
設計比較 (平成 30 年 3 月掲載終了技術)

切土補強土工
鋼製受圧板



フリー工業株式会社 は

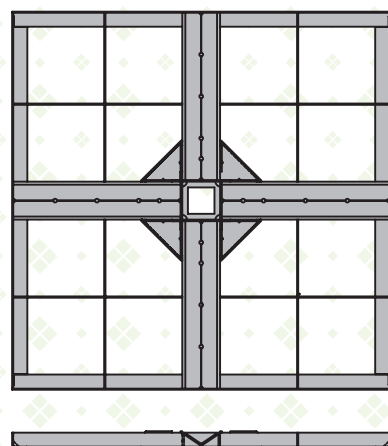
「安全」「環境」「景観」で

美しい日本へ貢献しています。

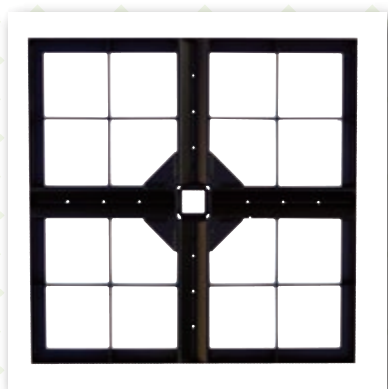
設計 切土補強土仕様

田パネルの規格

タイプ	名称	寸法(mm)	重量	許容荷重
DP-R1000	レギュラー	1,000×1,000×40	27kg	130kN
DP-M650	ミドル	650×650×43	13kg	130kN
DP-Q500	クォーター	500×500×43	7.5kg	130kN



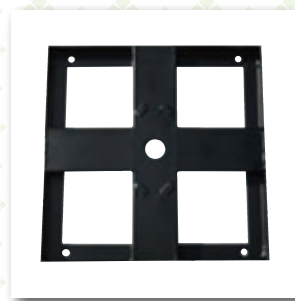
基本構造図 (DP-R1000)



DEN PANEL
DP-R1000



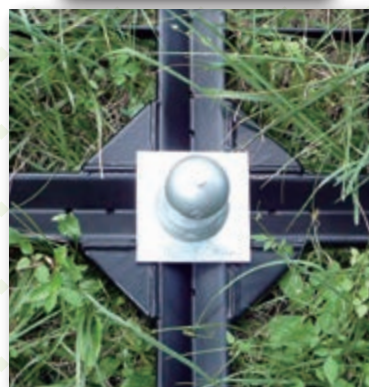
DEN PANEL
DP-M650



DEN PANEL
DP-Q500



防錆タイプ



樹脂製防錆加工タイプ

受圧板フィットシート

受圧板と地山を密着させる

施工手順

A
タイプ



B
タイプ



受圧板 1m×1m 用 (シートサイズ 1250×1100)

- 素材はフィットフレームで実績のあるPP1500dを採用しています。
- Aタイプ(緑化可能型)と、Bタイプ(全面付着型)の2種類があります。



シート設置完了 (写真は田パネル DP-R1000)

- フィットシート中央の穴に鋼棒を通し、受圧板を設置します。



グラウト充填完了

- 袋形状のシート内部に注入用グラウトを充填します。



地山と受圧板を密着させます！

- フィットシートが膨らみ10cm程度の不陸調整が可能です。

※実際の商品は黒色となります。施工事例は明瞭化の為、ベージュを使用しています。

※写真は田パネル DP-R1000 用です。その他の田パネルに関しても、お気軽にご相談ください。

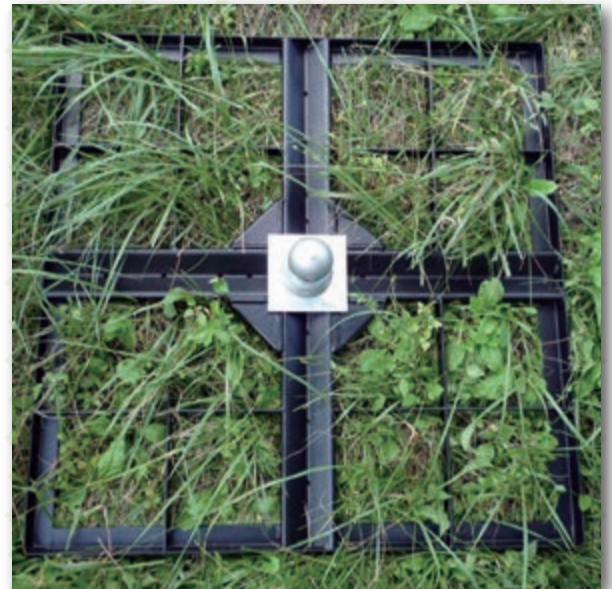
DEN 田パネルは、鋼製受圧板です。

特 徴

- ① **植生（緑化）に優れています。**
井桁構造であることから、植生基材吹付工等との適用性が優れています。
植物の生育、特に、根系の成長を阻害することはありません。
植物遷移により、郷土種や在来種が生育しても枠が大きく、植物の生育を阻害することはありません。
- ② **鋼製であるため、品質に優れています。**
材料は、SS400材（JIS G 3101）を使用。
- ③ **強度が高く、追従性に富んでいます。**
- ④ **軽量で、施工性に優れています。**
- ⑤ **環境に優しい。**
鋼材を使用しているため、リサイクルも可能です。
- ⑥ **防錆処理。**
樹脂製防錆材を塗装加工した防錆に優れたものを使用しています。

適 用 箇 所

- ① 切土のり面
- ② 盛土のり面
- ③ 自然斜面
- ④ 既設擁壁等の補強
- ⑤ 緑化が望まれる斜面
- ⑥ 早期施工が必要な斜面
- ⑦ 経済性が求められる斜面
- ⑧ 急傾斜対策・地すべり対策



施 工 手 順



施工手順 切土補強土の場合



切土補強土工



設置工



定着工



設置完了



工事完了



施工後 3 ヶ月

防錆加工

樹脂製防錆加工 (切土補強土標準仕様)

・基準:400 μ m以上 (膜厚)

※参考:ポリエチレン樹脂の基礎物性

試験項目	測定方法	単位	Ftype (高強度)
メルトマスフローレイト	JIS K 7210	g/10min	10
密度	JIS K 7112	kg/m ³	930
脆化温度	JIS K 6760	℃	>-70
ピカット軟化点	JIS K 6760	℃	95
デュロメーター硬度	JIS K 6760	—	56
引張破断	JIS K 6760	MPa	9.9
引張破断伸び	JIS K 6760	%	600

施 工 事 例

切土補強土仕様



受圧板フィットシート使用例



緑化施工例



※製品の仕様など、予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

販売元

製造元



フリー工業株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野1-3-1
TEL:03-3831-1541 FAX:03-3831-0481
<https://www.free-kogyo.co.jp>